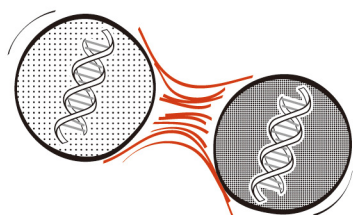


第 53 回

インターゲノミクス セミナー

神戸大学大学院・農学研究科
インターゲノミクス研究会 主催
(若手研究者育成支援経費)



Intergenomics

若手企画

日時：3月5日（金）15時10分より

オンライン開催 (Zoom)

<https://kobe-u-ac-jp.zoom.us/j/4842961448?pwd=NIJ0b0paUG1rbmZvaEg5RGx2dVo2dz09>

ミーティング ID: 484 296 1448, パスコード: 7nnf2F

「受精直後に何が起こる？

ーライブイメージングで迫る植物の受精後ダイナミクスー」

15:10 はじめに

15:15 受精卵から始まる植物発生のライブイメージング

植田 美那子 先生 (東北大学大学院 生命科学研究所)



要旨内容：受精卵は多細胞生物における個体発生の原点である。ほとんどの植物種におい

て、受精卵の非対称分裂によって体軸(上下軸)が確立する。しかし、生きた受精卵を観察する手段がなかったことから、受精卵が極性化して非対称分裂に至る過程の細胞内動態や、それが体軸形成に果たす役割など、長らく謎に包まれてきた。

我々は、シロイヌナズナにおいて、受精卵が極性化して非対称分裂に至る動態をライブイメージングする系を開発した。その結果、受精卵内部でアクチン繊維が上下に配向し、それに沿って核が上側に、液胞が下側に移動するといったダイナミックな変化を見出した。現在は、受精卵内部で起こるさまざまな変化についてライブイメージングを行うとともに、受精卵の極性化に働く因子の探索や、胚のパターン形成の解析も進めている。本発表では、これらの進展について紹介し、受精卵の極性化から始まる植物の形づくりについて議論したい。

16:15～ 総合討論

世話人：岡田萌子、藤本 龍
宮路直実、足助聡一郎

お問い合わせ 松尾 栄子 (農学研究科 資源生命科学専攻 感染症制御学研究分野)
TEL: 078-803-5818 E-mail: eiko_matsuo@amethyst.kobe-u.ac.jp